

## ESG推進室を設置し情報共有 100年企業に向け基盤強化

令和4年度経営計画発表会 拓伸会

INDEX  
1-3 令和4年度 経営計画発表会 拓伸会  
4 拓伸会入社式

5-9 TOPICS  
美ら島財団「首里城基盤」へ寄付/ワクチン接  
種顧未記/新たな産業医・産業保健師が製鐵に  
就任/第2回拓南商事サイタルアート展/  
『財界九州』5月号が製鐵を紹介/拓南余話③  
/拓南本社にESG推進室設置など

【若夏】初夏。稲穂の出る時節をいうことば。初夏をナ  
ツグテともいう。『沖繩大百科事典』(沖繩タイムズ社)より

拓伸会会報(隔月発行)  
〒900-0025  
沖縄県那覇市壺川3の2の4 [拓南ビル3F]  
拓南本社内『たくしんNEWS』編集委員会  
TEL.098-831-8228 FAX.098-832-0586



### 女性の大車ドライバー4人に 拓南商事

女性活躍の時代を拓く一。拓南商事は4月1日、営業部営業課車両班に女性ドライバーがまた1人入社した。これで大型車を運転する女性ドライバーは計4人になった。皆さんに取材したところ、口をそろえて「4人になつたことで、男性陣に負けぬ気持ちになりました」。写真は、左から、奥関リエさん、平良美由紀さん、小橋川雅美さん、上濱綾花さん。拓南商事の構内にはさわやかな風が吹き込んでいる。(7頁へ)

席上、拓伸会の仲座清正副会長が開会のあいさつを行い、「ロシアのウクライナ侵攻によって世界経済の成長が妨げられている。経営にも影響を及ぼしかねない。拓伸会」

拓伸会の令和4年度経営計画発表会が4月1日に開かれた。新型コロナウイルス感染症防止のため、昨年に引き続きWEB開催となった。会員企業各社の主任以上の管理職が視聴した。古波津昇会長は、拓南本社の発表のなかで「今年度はESG推進室を設立し、皆さんにESG(環境・社会・企業統治)の勉強を促して、ESG経営の根幹のなかに、環境問題をはじめ、私たちが取り組まなければならないことが含まれている。金融業界などは、ESG経営を導入しているかどうかを企業評価のひとつにしている」と強調した。

### 令和4年度方針

に移り、拓南商事、拓南製鐵、拓南製作所、西原グリーンセンター、薩南物産、拓伸商事(大阪)、拓伸商事(福岡)、拓南本社(総括)の順で行われた。各社写真参照。発表会用に準備された各社のダイジェストは下記の通り。

## ESG元年 100年に向けた展望を

拓南本社株式会社 代表取締役社長 古波津 昇

コロナ禍がいまだ収束しないなか、世の中が本格的なウイズコロナに移行しています。

そして、脱炭素問題、多様



化、貧困など公私ともに解決すべき課題が山積みするなか、長年くすぶっていたウクライナ問題がロシアによる軍事侵攻という最悪の事態を招き、世界の安全保障や経済、そして環境問題にも大きな影響が予想されます。これまで拓南本社を中心に、給与規定などの各種規程の整備標準化や採用条件の改善を進めてきました。そして、リモートワークや在宅勤務などが円滑に行えるシステムの強化やフリーアドレスに対応したオフィスの改装にも積極的に取り組んで

## 時代の変化を見極める

令和4年度方針

拓南製鐵株式会社 代表取締役社長 八木 実

令和3年度は新型コロナウイルスウイルスの終息が見通せない状況下、「ウイズコロナ」「アフターコロナ」を想定し計画実行する中、世界規模での「脱炭素」化など急速な展開は資源・エネルギーコストの高騰となり、中国の影響や

さらにロシアのウクライナ侵攻により海外市場は混乱しました。主原料や各種資材の急騰は私ども電気炉メーカーにとつては、コストリリスクや市場心理等国際情勢の先読みが非常に困難でした。また、ダンピング品の

閉会のあいさつは小湾正博副会長が行い、「コロナ禍」という厳しい環境下にあるが、各社の計画が実現することを祈念する」と励ました。また、小湾副会長は、拓伸会の労働災害発生状況を紹介するなかで「事故発生を未然に防ぐために、ヒヤリハット報告書提出の習慣づけを」と強く訴え、「安全は、企業が続く限り永遠のテーマだ」と述べた。

司会は、拓南本社業務部の喜屋武智部長が務めた。



令和4年度も、コロナ禍の先行が不透明な中、国内・県内景況、そして国際情勢も予断を許さない状況です。高度な方針に時代の変化を見越せるべきです。今までの延長線上にない未来に向けて100年企業を目指し、リソースを適切に配分して、持続可能な成長を遂げることを目指してまいります。

令和3年度実績は増収減益となりました。

令和4年度は、コロナ禍の先行が不透明な中、国内・県内景況、そして国際情勢も予断を許さない状況です。高度な方針に時代の変化を見越せるべきです。今までの延長線上にない未来に向けて100年企業を目指し、リソースを適切に配分して、持続可能な成長を遂げることを目指してまいります。

## 令和4年度方針

### 情報力、総合力強化で激しい変化へ対応

拓南商事株式会社 代表取締役社長 川上 哲史



令和3年度は、家電リサイクル法において新たなリサイクル処理認定を受け、重機解体導入、処理面の見直しなどにより生産性向上が図られた。また、エネルギーコストの高騰に伴い、省エネ対策の推進が急務となっており、今後も省エネ対策の推進を図ってまいります。

令和4年度は、コロナ禍の先行が不透明な中、国内・県内景況、そして国際情勢も予断を許さない状況です。高度な方針に時代の変化を見越せるべきです。今までの延長線上にない未来に向けて100年企業を目指し、リソースを適切に配分して、持続可能な成長を遂げることを目指してまいります。

## 令和4年度方針

### 組織力を高め、中核事業と新事業の強化

拓南製作所株式会社 代表取締役社長 本部 紹吉



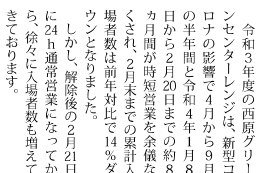
一昨年から新型コロナウイルス感染症の拡大により建設業界も大きな影響を受けておりますが、引き続き、新事業の強化を図ってまいります。

令和4年度は、コロナ禍の先行が不透明な中、国内・県内景況、そして国際情勢も予断を許さない状況です。高度な方針に時代の変化を見越せるべきです。今までの延長線上にない未来に向けて100年企業を目指し、リソースを適切に配分して、持続可能な成長を遂げることを目指してまいります。

## 令和4年度方針

### ニーズ志向で顧客満足・社員満足を高める

株式会社西原グリーンセンター 代表取締役社長 比嘉 利夫



7月には1000台の顧客サービスセンターが完成し、顧客サービスの向上を図ってまいります。

令和4年度は、コロナ禍の先行が不透明な中、国内・県内景況、そして国際情勢も予断を許さない状況です。高度な方針に時代の変化を見越せるべきです。今までの延長線上にない未来に向けて100年企業を目指し、リソースを適切に配分して、持続可能な成長を遂げることを目指してまいります。

## 令和4年度方針

### 情報共有、想像力の強化で迅速なサービスの提供

拓伸商事株式会社(大阪) 代表取締役社長 大城 秀政



ご安全に、ご安全に、ご安全に。今年度も、コロナ禍の先行が不透明な中、国内・県内景況、そして国際情勢も予断を許さない状況です。高度な方針に時代の変化を見越せるべきです。今までの延長線上にない未来に向けて100年企業を目指し、リソースを適切に配分して、持続可能な成長を遂げることを目指してまいります。

## 令和4年度方針

### 新しい顧客・商品の積極的な開拓

拓伸商事株式会社(福岡) 代表取締役 安東 秀徳



昨年度は、長引く新型コロナウイルス感染症拡大の防止に努め、業務の継続を図ってまいりました。

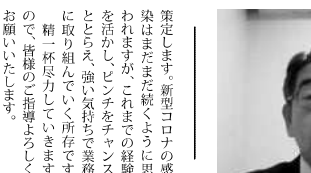
令和4年度は、コロナ禍の先行が不透明な中、国内・県内景況、そして国際情勢も予断を許さない状況です。高度な方針に時代の変化を見越せるべきです。今までの延長線上にない未来に向けて100年企業を目指し、リソースを適切に配分して、持続可能な成長を遂げることを目指してまいります。



令和4年度は、コロナ禍の先行が不透明な中、国内・県内景況、そして国際情勢も予断を許さない状況です。高度な方針に時代の変化を見越せるべきです。今までの延長線上にない未来に向けて100年企業を目指し、リソースを適切に配分して、持続可能な成長を遂げることを目指してまいります。



令和4年度は、コロナ禍の先行が不透明な中、国内・県内景況、そして国際情勢も予断を許さない状況です。高度な方針に時代の変化を見越せるべきです。今までの延長線上にない未来に向けて100年企業を目指し、リソースを適切に配分して、持続可能な成長を遂げることを目指してまいります。



令和4年度は、コロナ禍の先行が不透明な中、国内・県内景況、そして国際情勢も予断を許さない状況です。高度な方針に時代の変化を見越せるべきです。今までの延長線上にない未来に向けて100年企業を目指し、リソースを適切に配分して、持続可能な成長を遂げることを目指してまいります。

# 新卒フレッシュマンは14人

## 拓伸会 入社式

拓伸会は4月1日、拓南製鐵本社中部事務所2階大会議室で入社式を行った。同日入社した新卒社員は拓南製鐵7人、拓南商事4人、拓南製作所3人の計14人。新型コロナウイルス感染症防止のため、各社員14人制制限を行い、拓伸会の古波津会長、仲座清正副会長、小湾正博副会長、拓南製鐵、八木表社長、拓南商事、川上哲史社長、拓南製作所、本郷昭吉社長、拓南本社の外間一成常務のみが参加し、入社を歓迎した。従来なら参加する各社の他役員はオンラインで見守った。

入社式はまず、拓伸会の古波津会長が歓迎のあいさつを行った。そのなかで古波津会長は「今年度入社した皆さんは『S・G経営』を一緒に進めていくことになる。働きやすい職場を語り合えるきっかけを」と語り、新卒社員に歓迎の言葉を述べた。



古波津会長の歓迎あいさつ

「拓南製鐵」  
又若狭 隆 岐阜協立大学卒 / 長浜 真吾 美里工業高卒 / 上地 龍児 沖繩工業高卒 / 池田 大 名護理工高卒 / 赤松 唯 美里工業高卒 / 赤松 唯 北部農林高卒  
【拓南商事】  
「若こチャレンジ精神で」  
新入社員による自己紹介の後、3社の代表がそれぞれ激励のあいさつを行った。拓南製鐵の八木表代表取締役社長は「なにか分らないことが生じたとき、インターネットで検索すればいいことが解決できたと思う。しかし、それぞれの部署に配属される」と、ネットでは解決できない問題にぶつかると、先輩や上司に聞いてほしい、そして、素直な心と感謝の気持ちでスキルアップし、人間力を高めたいと激励した。

【拓南製鐵】  
前田久吉 沖繩国際大学卒 / 龜谷 聡己 美里工業高卒 / 長浜 真吾 美里工業高卒 / 上地 龍児 沖繩工業高卒  
【拓南製作所】  
玉城和樹 南部農林高卒 / 王城 剛 琉球大学卒 / 横原 美乃莉 琉球大学卒 / 玉城和樹 南部農林高卒



八木社長 (製鐵) の激励あいさつ



川上社長 (商事) の激励あいさつ



本郷社長 (製作所) の激励あいさつ



新入社員による自己紹介



決意表明する又若狭さん



【後列左から】玉城和樹(商事)、上地龍児(商事)、長浜真吾(商事)、龜谷聡己(商事)、赤松唯(製鐵)、池田大(製鐵)  
【前列左から】王城剛(製鐵)、横原美乃莉(製作所)、前田久吉(商事)、又若狭隆(製鐵)、長浜真吾(製鐵)、我謝正博(製鐵) 敬称略

### 拓伸会関係者4人を表彰

#### 永年勤続優良従業員 那商工議



那商工議関係者に贈られる表彰状。左から吉里氏、吉里氏、比嘉氏、山本氏

那商工議は3月15日、沖繩ハーバビューホテルで表彰式を行った。今回は、106名が表彰された。拓伸会関係者4人が表彰された。拓伸会からは、拓南本社の吉里武智氏(勤続年数23年)、吉里昌之氏(18年)、拓南製鐵の山本隆男氏(40年)、比嘉良明氏(38年)の計4人が表彰された。4人のコメントは次の通り。

吉里氏 拓伸会関係者として、お褒めいただきありがとうございます。また、お褒めいただきありがとうございます。今後は、20年、30年を目標に頑張りたいです。

西川局長が古波津会長と対談  
沖繩労働局のHPに、西川局長が古波津会長と対談した記事が4月に掲載された。対談の経緯については、本誌3月号を参照。

沖繩労働局HPに掲載された記事の抜粋  
H P のアドレスは、https://site.nhk.go.jp/oknaw-a-outdoor/kokuk/content/contents/001113663.pdf。もしくは、下記のQRコードからアクセスできる。



記事の抜粋



最初に舞台上に上がった最も勤続年数の多いグループ。山本氏、比嘉氏の姿も



美ら島財団「首里城基金」へ 総額600万円の寄付

拓伸会の古波津会長は3月25日、首里城公園管理センター内にある「二世 沖繩美ら島財団」を訪れ、火災により焼失した貴重な美術工芸品の取戻、復元、保存および再建の展示に協力するために、首里城基金へ寄付を行った。総額600万円を、一昨年から3回に分けて、首里城基金へ寄付している貢献活動の一環で、最終一回となる今回は170万円。一昨

当日は、拓伸会から外間一成事務局長、拓南本社の吉里武智業務部長が同行した。



美ら島財団「首里城基金」へ 総額600万円の寄付



### 社訓の精神でワクチン接種種末記

3回目は3月25〜31日に  
拓南本顧問 長濱直次

新型コロナウイルス感染症第6波による県内の陽性者は、3月から急増して、4月9日現在では18日連続の前週陽性者数を超えて、同日の新規陽性者は1万544人となり、15日

#### 創意と工夫 勤勉努力

このように予断を許さない環境の中で、拓仲会は古波津会長（ワクチン接種希望者だれ一人取り残さない対応を確む）という指揮のもと、各社長・副社長から任命されたワクチン接種プロジェクトチーム（VPT）Takuran Vaccination Project Team）を定立させ

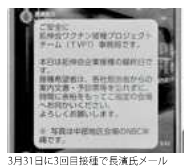


(上)昨年8月28日から1回目接種 (下)昨年9月25日から2回目接種



昨年12月9日に高山医師を招いて講演会

また、12月には沖繩県政策参与の高山義浩医師を招聘して招き、当時話と時期について「接種は県内



3月31日に3回目接種で長濱氏メール

### 自分のために みんなのために

新型コロナウイルス感染症は、社員の健康に関する危機として位置付け、必要な危機管理として、我々P.T.は行企業リサーチ、行政機関等へのヒアリング、社員アンケートを行った。そして社員を支えてきた大切な家族、協力企業の社員、地域の方々、そしてお客様のために、職域・企業接種に取り組み実施してきた。お陰で社員の家族、行政機関や企業から感謝の言葉をいただいた



看護師たちが接種準備

#### 一拓いていこう 忍耐強く

このプロジェクトの成果は、古波津会長のもとに全員が一丸となり、感染症対策の重要性に理解を示し協力したことが最大の要因であるが、P.T.各メンバーが厚労省ワクチン接種室、厚ワクチン戦略課、武田薬品、中部地区医師会などの各機関、担当医師、看護師、沖繩総合事



業務、沖繩県、テナント企業の方々とこの間に信頼関係を築けた結果も見逃せない。P.T.内で多くの意見を話し合い、忍耐強く改善活動を行い、良い仕事が出来た。坂本光司氏の名言「日本ではいよいよ大切にしたい会社」に「いい仕事と、感動と感動のふつぷり合いの中からは、うまいものが、まさに社訓に則ったプロジェクトであった。

### 新たな産業医に岡部氏

藤沼氏は退任 拓南製鐵

拓南製鐵の新産業医に、名桜大学人間健康学部スポーツ健康科学科准教授の岡部麻里氏が3月17日に就任した。これまで産業医を務めた藤沼淳子氏は3月31日付で退任した。



退任した藤沼淳子氏

新産業医に就任した岡部氏は、拓南製鐵について拓仲会職域接種のお手伝いで初めて伺ったとき、とても雰囲気の良い会社だと感じました。全体の明るさがあり、熱心な社員さんが多い印象です。P.T.も熱心です。また、産業医就任については、製造業における産業医を初めて経験させていただきました。未熟ではありますが、皆様の心身の健康を少しでも守ることができるよう努めさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。



岡部麻里 産業医

#### 初の産業保健師に国吉氏

ところで、拓南製鐵の産業保健師に、オフィス・Alan A.ルバの代表者、国吉利枝子氏が3月16日に就任した。拓南製鐵に産業保健師が就くのは初めて。拓南本社の長濱直次顧問によると、産業保健師とは「労働安全衛生法に基づいた健康診断の結果、特に健康の保持に努める必要があると認められる社員に対して保健指導を行うよう定められている専門家」国吉氏については「これまで県内銀行や行政機関等で長年の経験と実績のある保健師です。新型コロナウイルス感染症流行の影響により、労働環境にもフレックの普及などさまざまな、

### 女性の大型車ドライバー4人に

「各方面で活躍がりが伝染」拓南商事

拓南商事の営業部営業課車庫に4月1日、女性ドライバーがまた1人入社したことで、大型車運転するドライバー10人のうち女性が4人になった。



女性ドライバーも運転する大型トラック

奥門エさん（勤続5年）2017年11月入社 平良美由紀さん（2年）2020年5月入社 上瀧綾花さん（1年）2022年1月入社 小橋川雅美さん（1年）2022年4月入社

「各方面で活躍がりが伝染」拓南商事の営業課の好みな大型車運転が、自分ごと、「大型車運転の業務」と同時に、自分のスキル向上にチャレンジできるところという喜びがあった。

「各方面で活躍がりが伝染」拓南商事の営業課の好みな大型車運転が、自分ごと、「大型車運転の業務」と同時に、自分のスキル向上にチャレンジできるところという喜びがあった。

### 仲宗根秀樹氏作品に栄冠

第2回拓南商事リサイクルアート展

昨年12月から公募をスタートした第2回拓南商事リサイクルアート展が2月14〜28日、E.L.V.2階会議室で開催された。



会場のE.L.V.2階会議室

「彼女の参加で、毎朝ミーティングなどの作業環境が明るくなっている。なにより現場間でのコミュニケーションが増え、みるみるうちに作業の質が向上している。彼女たちの、これまでの目標とは違った現場での細かい確認ポイント、作業効率に向けた着眼点などが日々のコミュニケーションの中で飛び交い、生かされているのだ。相乗効果として、男性ドライバーや生産側の方からも、各種提案や作業改善に向けた動きが見られる。各方面で、彼女たちの活躍が広がっている。引き続き安全運転、働きやすい環境を彼女たちの力も借りながらつくりあげていきたい。」



最優秀賞「迷子リフレッシュ」



優秀賞「高宮城」



優良賞「一局集中」

変化が生じ、それに伴い、社員の心身の健康確保が課題となってきた。いま、関係産業界と協力し、拓南製鐵の労働衛生分野に力を発揮できるように期待して力をサポートしていき、産業保健師として紹介した。拓南製鐵に就任した国吉氏は、拓南製鐵について「県内では有名な製鉄業を行っている会社で、イメージ的には職人さんが大勢いる」という印象を受けた。



岡部麻里 産業保健師

英樹氏は、昨年に就いて栄冠を獲得した。仲宗根氏の受賞コメントは下記の通り。「コロナ禍でリフレッシュができた場所のイメージから発想し、割のぼしやその他の材料で製作したログハウスだっこと、最優秀賞にたどり着くことができました。大変うれしく思います。ありがとうございました。第2回リサイクルアート展について、平田勇、増務様とお客様にも見ていただきたいと願っています。」

### 拓伸大坂に「えるぼし」認定書



(左から)大坂社長、上山部長、吉波洋会長

### 21歳の仲間氏、見事に資格取得

拓伸商事の仲間和人が3月4日、厚生労働省が認定する「移動式クレーン」運転士の資格を得た。仲間氏は、21歳。業務サポート班に所属し、勤務先が3月1日現在、コロナ禍のなか奮起して大型クレーンの運転士資格に挑んだ。仲間氏のコメントは次の通り。

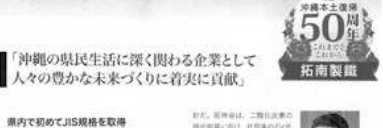
「所属になった部署で必要な資格でしたので、取得に挑戦しました。資格取得には、資料と実技の試験に通らなければなりません。ところが、新型コロナウイルスの影響で拡大試験が延期になるなど資格取得までに時間がかかり、閉口しました。日々からは、クレーンの操縦を日々練習し、2年くらいで一人前になれるよう頑張ります」

上司の中村明史、工務部次長は「移動式クレーン運転士免許の取得、おめでとうです。これから、クレーン運転の仕事を始めるとありますが、色々な経験をするといいです。周りの先輩方から技術を学び、常に安全第一を心がけて、運転を頑張ってください。応援しています」。

3

### 人類の豊かな未来づくりに貢献

『財界九州』5月号が製鐵を紹介。月刊『財界九州』5月号は特集「沖繩本土復帰50周年～これまでにこれから」で拓伸製鐵を紹介した。そのなかで、吉波洋会長は、本土復帰時に他企業にも声掛けをしてISを認証取得した創業者の思いを振り返った。また、循環型社会の形成を目指す現在の取り組みも紹介し、「大きなエネルギーを使用する事業者として脱炭素を追求し、人類の豊かな未来づくりに少しでも貢献したい」と語っている。



### 県内で初めてJIS規格を取得

拓伸商事は、2月24日、県内初のJIS規格を取得した。JIS規格は、日本工業規格のことで、品質管理の国際標準として広く採用されている。拓伸商事は、この規格を取得することで、製品の品質をさらに向上させることができるとしている。また、この規格を取得することで、県内初のJIS規格を取得した企業として、県民生活に深く関わる企業として人々の豊かな未来づくりに着実に貢献している。

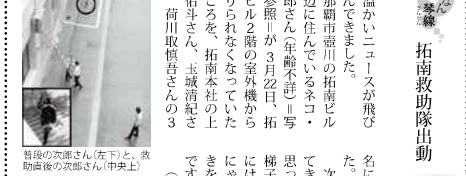
### 今年からESG経営を積極的に推進

拓伸商事は、今年からESG経営を積極的に推進する。ESGは、環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の3つの要素を指す。拓伸商事は、環境面では、省エネルギーや廃棄物の削減に取り組んでいる。社会面では、従業員の福利厚生や地域社会への貢献に取り組んでいる。ガバナンス面では、透明性の高い経営や株主への還元に取り組んでいる。拓伸商事は、ESG経営を推進することで、持続可能な成長を実現し、人類の豊かな未来づくりに貢献していく。

### 古波津昇会長による拓伸会通達21-04号

拓伸会通達21-04号は、古波津昇会長によるものである。この通達では、拓伸商事の今後の経営方針や、従業員の福利厚生に関する事項が記載されている。古波津会長は、拓伸商事の成長と発展を期し、従業員一人ひとりの幸せを願っている。この通達を通じて、拓伸商事のビジョンや理念を従業員に伝え、モチベーションを高めることを目指している。

### 拓伸救助隊出動



拓伸救助隊の出動は、3月22日、南ビルの隣の家の外から降りられなくなったという通報があった。拓伸救助隊は、現場に向かい、救助活動を行った。救助活動は、約1時間続いたが、救助に成功し、救助隊員は帰還した。拓伸救助隊は、今後も地域社会の安全と安心のために活動していく。

### 菊地相談役の退任セレモニー

西原グリーンセンターは、3月31日、菊地相談役の退任セレモニーを開催した。菊地氏は、拓伸商事の発展に大きく貢献した。菊地氏は、拓伸商事の創業から現在まで、拓伸商事の発展を支えてきた。菊地氏は、拓伸商事の発展に大きく貢献した。菊地氏は、拓伸商事の創業から現在まで、拓伸商事の発展を支えてきた。菊地氏は、拓伸商事の発展に大きく貢献した。菊地氏は、拓伸商事の創業から現在まで、拓伸商事の発展を支えてきた。

### 拓伸余話

今年には沖繩・日本復帰50周年の節目を迎え、メディアなどが様々な特集を組み、当時の会社生活や思い出などを振り返る機会が多くなっている。拓伸商事の創業から現在まで、拓伸商事の発展を支えてきた。拓伸商事の創業から現在まで、拓伸商事の発展を支えてきた。拓伸商事の創業から現在まで、拓伸商事の発展を支えてきた。

### 黒島 善茂

黒島 善茂は、拓伸商事の役員である。拓伸商事の発展に大きく貢献した。黒島氏は、拓伸商事の創業から現在まで、拓伸商事の発展を支えてきた。黒島氏は、拓伸商事の創業から現在まで、拓伸商事の発展を支えてきた。

### 「クレーン合図者特別教育」に参加して

拓伸商事は、2月25日、クレーン作業の安全性を向上させるための「クレーン合図者特別教育」に参加した。この教育では、クレーン作業の重要性や、作業の安全確保について学ぶ。拓伸商事は、この教育を通じて、クレーン作業の安全性を向上させ、作業の効率化を図ることを目指している。

### 拓伸商事の新選別機を紹介

拓伸商事は、2月25日、新選別機を紹介した。この選別機は、従来の選別機に比べて、作業の効率化を図ることができるとしている。拓伸商事は、この選別機を通じて、作業の効率化を図ることを目指している。

### 今年度最後の点検

拓伸商事は、今年度最後の点検を行った。この点検では、設備の点検や、安全確認が行われた。拓伸商事は、この点検を通じて、設備の点検や、安全確認を行うことを目指している。

### 今年度最後の点検

拓伸商事は、今年度最後の点検を行った。この点検では、設備の点検や、安全確認が行われた。拓伸商事は、この点検を通じて、設備の点検や、安全確認を行うことを目指している。

### 今年度最後の点検

拓伸商事は、今年度最後の点検を行った。この点検では、設備の点検や、安全確認が行われた。拓伸商事は、この点検を通じて、設備の点検や、安全確認を行うことを目指している。

### 今年度最後の点検

拓伸商事は、今年度最後の点検を行った。この点検では、設備の点検や、安全確認が行われた。拓伸商事は、この点検を通じて、設備の点検や、安全確認を行うことを目指している。

### 今年度最後の点検

拓伸商事は、今年度最後の点検を行った。この点検では、設備の点検や、安全確認が行われた。拓伸商事は、この点検を通じて、設備の点検や、安全確認を行うことを目指している。

### 今年度最後の点検

拓伸商事は、今年度最後の点検を行った。この点検では、設備の点検や、安全確認が行われた。拓伸商事は、この点検を通じて、設備の点検や、安全確認を行うことを目指している。



(左から)田名俊徳氏、仲松庸一郎氏、花城可人氏

### ESG推進室担当について 仲松庸一郎

令和4年4月1日、拓南本社に(拓伸会) ESG推進室が設置され、担当役員として拓南製作所より仲松、スタッフとして拓南商事より花城可人、拓南製鐵より田名俊徳の3人が配属されました。

ESGとは、最近耳することが多くなっていると  
思いますが

- ・ Environment (環境)
- ・ Social (社会)
- ・ Governance (企業統治)

の頭文字を並べたものです。

当面、情報収集および理解を深めていくことが仕事になります。

#### 1ステップ

スタッフの ESG 経営理解度を高める。(焦らずに行います)

#### 2ステップ

ある程度の1ステップが進捗した段階で、ESG 各社代表者と意識の共有を行う。

#### 3ステップ

上記を繰り返し、各社の代表者やスタッフとともに ESG の業務浸透をはかる。

以上のステップを踏むことになると思っております。

今の段階では、雲を掴むような気がしますが、グループ全体の協力が必要ですので、拓伸会各様の協力をよろしくお願いいたします。

#### 後記

の取材は、とうとう1ヶ月、こちらもそろそろお休みです。毎年、この季節はやってき  
ますが、今年もまたおなじ  
まつた。今年もまたおなじ  
た。今年もまたおなじ  
経済的な見直しや ESG 経営の推進  
が、打撃を受ける企業や個人が  
に、挑みましょ。鈴木